



# あおがきほつと通信

2024年

7月発行



丹波市社協スローガン ~ よりそい うけとめ ほつとかへん ~

## 福祉委員の活動をご存知ですか？

社協は毎年自治会にご依頼して福祉委員を1名～5名選出いただいています。福祉委員は、福祉バザーや共同募金などのイメージを持たれていると思いますが、福祉委員会(今年は6月25日に開催)では「福祉委員のしおり」を使用して、高齢者など地域の見守り活動を行っていただくようご依頼しています。

年々増加する高齢者の方々に広く対応できるように、自治会役員様をはじめ、民生委員児童委員、民生協力員とも連携を取りながら地域で安心して生活できる体制作りとなるよう活動いただきます。

みなさんの自治会の福祉委員ご存知ですか？



活動の際は、名札をしています！



地域での支え合いを考える！

支え合い推進会議



人口の減少や少子高齢化により、これまで以上にご近所同士の“ささえあい”が大切です。高齢者の方をはじめとした地域のみなさんが安心して生活できるように、住民同士が話し合う場が市内の各地区にできています。青垣町も佐治・芦田・神楽・遠阪にそれぞれ話し合う場(協議体)があり、地域の特性に合わせていろんな話し合いをされています。



「ええやん遠阪」よかったよー！！

遠阪地区では、TS(遠阪支えあい推進)会議から、地域の高齢者が生きがいを持って集える場所を作りたいという思いから、イベント「ええやん遠阪」を開催しました。子どもから高齢者まで、たくさんの人が参加され「良いことや！良かったで！」と感想を頂きました。

「連携は大事だと再認識しました」

佐治地区では、SAJIささえ愛い推進会議で高齢者を見守るネットワークを強化するために、自治会長と民生委員児童委員、民生協力員との意見交換会を開催し、お互いの役割や感じていることを話し合いました。これからも、お互い協力して支えあっていきましょう。

